

X-Line™ Speaker Systems



Xvls

90°×5° 3ウェイフルレンジ
15インチ(38cm)ウーファー×2
8インチ(20cm)ミッドバス×2
3インチ(7.5cm)ダイヤフラムコンプレッションドライバ×3



Xvlt

120°×9° 3ウェイフルレンジ
15インチ(38cm)ウーファー×2
8インチ(20cm)ミッドバス×2
3インチ(7.5cm)ダイヤフラムコンプレッションドライバ×3



Xsub

サブウーファー
18インチ(46cm)ウーファー×2



システム詳細は仕様をご参照下さい。

X-Line™は、大型アリーナやスタジアムなど、大空間でのコンサートSRや固定設備に威力を発揮する、ライン・アレイ・スピーカシステムです。

エレクトロボイス®独自のリングモード・デカップリング(RMD™)を、全てのキャビネットとユニットに適用、優れた明瞭性とステレオイメージ、パワー、ダイナミクス、高度な柔軟性を特長とし、4台以上のキャビネットを組合せて使用します。

Xvls

アレイのロングスロー部に使用する、ラインアレイエレメントです。

Xvlt

アレイのミディウムスローから、ニアスロー部に使用する、ラインアレイエレメントです。

Xsub

ソリッドかつディープな低音を再生する、サブウーファーです。

型番	Xvls	Xvlt	Xsub/f
形式	3ウェイマルチアンプ	ラインアレイエレメント	フルレンジシステム
周波数特性(-3dBダウンポイント)	40Hz~16kHz		
出力音圧レベル SPL 1W/1m(低域/中域/高域)	101dB/111dB/118dB	101dB/111dB/117dB	103dB
最大音圧レベル SPL ピーク/1m 算出値(低域/中域/高域)	138dB/145dB/148dB	138dB/145dB/147dB	140dB
長時間連続許容入力(低域/中域/高域)	1,200W/600W/225W		
ピーク許容入力(低域/中域/高域)	4,800W/2,400W/900W		
公称指向角度(水平×垂直)	90°×5°	120°×9°	200°×325°
使用コンポーネント 低域	15インチ(38cm)ウーファー	EVX-155 Plate × 2	18インチ(46cm)ウーファー EVX-180B × 2
中域	8インチ(20cm)ミッドバス	ND8A × 2	—
高域	3インチ(7.6cm)ダイヤフラムコンプレッションドライバ	ND6-16 × 3	—
推奨クロスオーバー周波数(低域-中域/中域-高域)	220Hz/1.25kHz		
公称インピーダンス(低域/中域/高域)	2×8Ω/8Ω/5.3Ω		
入力コネクタ	Neutrik®NL8MPR × 2(パラレル)		
入力コネクタピン番号	1± 低域1 / 2± 低域2 / 3± 中域 / 4± 高域	1± 低域1 / 2± 低域2 / 3± 未使用 / 4± 未使用	
寸法(高さ×幅×奥行き)	495×1,245×741mm	495/430×1,245×741mm	495×1,245×741mm
キャビネットテーパー角度	—	上下 4°ウェッジ	—
仕上げ	黒塗装 サテン仕上げ		
グリル	スチール、クロス内張り		
本体標準付属金具	前部 L-トラック 後部 特許ヒンジシステム		
付属アクセサリ	Xvsl 専用連結チェーン×2, Xvhl 専用ボックス/ボックス連結用背面ヒンジ×2		
本体重量	117.0kg	115.0kg	92.0kg

※XvlsまたはXvltを4台以上でシステムを構成する必要があります。詳細に関しては弊社までお問い合わせ下さい。

※X-Line™システムの適切なご使用には、システムコントローラとしてエレクトロボイス® N8000デジタル・オーディオ・マトリックス・システム。もしくはRCM26(TGシリーズ用モジュール式)デジタルプロセッサ、パワーアンプとしてTGシリーズをお勧めいたします。



フルレンジボックス構成

高域:3インチ(7.5cm)ダイヤフラムコンプレッションドライバND6と、垂直線音源を形成するEV独自のHydra™ウェーブガイド × 3を搭載。均一な振幅と優れた位相特性により、キャビネット間の正確な波面合成を可能とし、超高域まで優れたステレオイメージが得られます。

中域:幅34インチ(約86センチ)の大開口ホーンに、8インチ(20cm)コーン型ネオディウムミッドバスドライバND8A×2を縦配列しています。ミッドバスユニットを左右に置いた場合の位相干渉をなくし、250Hz~1.25kHz帯域で均一な指向性を保ちます。

低域:ミッドバスホーン内面をフラットにするためのハニカム・プレート付き15インチ(38cm)ウーファーEVX-155P×2を横配列で搭載、安定した中域・低域の水平指向性を共に実現しました。

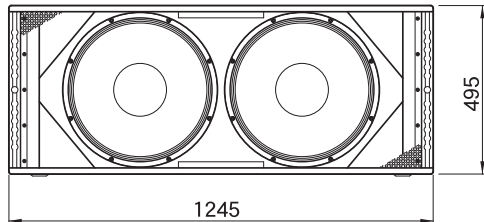
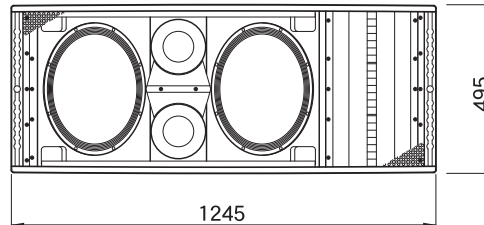
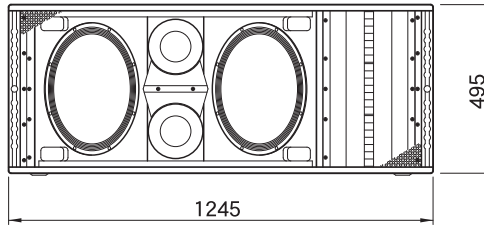
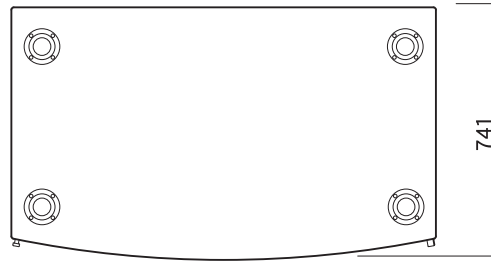
フライング

作業効率の良いバックボーン・ヒンジとフロント・チェーンによるリギングシステムを採用、0.5度ピッチの精密なエイミングが可能です。Xvls/Xsubキャビネットは、吊金具を装着したまま、4台を1組で専用台車に積み、吊り上げ(吊り降ろし)ができ、現場を移動した場合でも再調整が台車に載せたまま行えます。

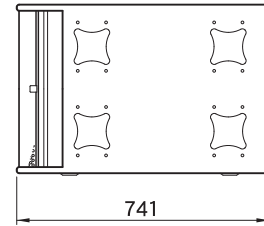
詳しくはX-Line™リギングマニュアル(英文)をご参照下さい。

ダウンロード先 URL

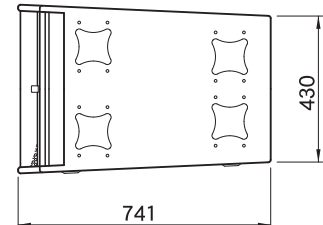
<http://www.electrovoice.com/productfamilies/10.html>



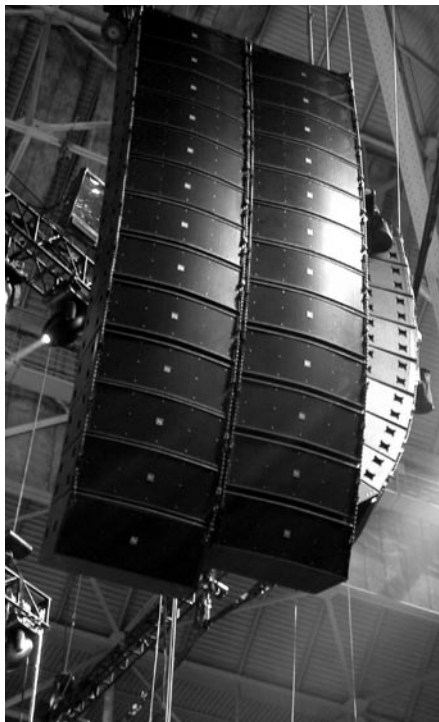
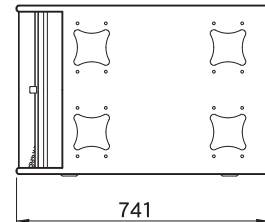
Xvls



Xvlt



Xsub



Xsubセッティング

グラウンドスタックでは、床面効果(ハーフスペース)で高音圧が得られます。フライングでは、グラウンドスタック時よりも音圧自体は低下しますが、低域の到達時間がメイン・アレイと同等になり、より均一な低域の音圧分布が得られます。

専用オプション

X-Line Grid	フラインググリッド
Xvsg	前面連結チェーン ショートタイプ
Xvsl	前面連結チェーン ロングタイプ
Xvhg	ボックス/グリッド連結背面ヒンジチェーン
Xvhl	ボックス/グリッド連結背面ヒンジ
Bottom Dolly	4本スタック用底面台車
Front Dolly	1本用フロント取り付け台車